

2023年1月27日  
SCSK株式会社

---

## 自動車エンジニアリングサービスを展開する FEV ジャパンと協業検討開始 ～Software-Defined Vehicle への対応を強化～

---

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長 最高執行責任者:當麻 隆昭、以下 SCSK)は、FEV Group GmbH(本社:ドイツ、President&CEO:Prof. Dr. Stefan Pischinger(シュテファン・ピッシンガー)、以下 FEV 社)の100%子会社であるエフ・イー・ヴィ・ジャパン株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:齋藤 岳史、以下 FEV ジャパン)と、日本国内におけるエンジニアリングサービス事業での包括的協働パートナーシップに関する検討開始の覚書を締結いたしました。2023年度上半期を目途にパートナーシップに関する詳細の合意締結に至るべく両者間での協議をすすめています。

### 1. 背景

現在、自動車産業は100年に一度の大変革時代に入っており、ハードウェア中心のモノづくりから、ソフトウェア中心へとシフトするなか、SDV(Software-Defined Vehicle<sup>※1</sup>)と言う概念が定着しつつあります。

SCSKはモビリティサービスを拡充しており、その環境変化に対応すべく、QINeS-ES(車両開発向け自動車エンジニアリングサービス)を展開しています。人にやさしい、安心安全な車をつくること、カーボンニュートラルの時代に地球にやさしい環境対応の車をつくること、この二つの大きな軸への対応力強化の為、パワートレイン電動化領域、E/Eアーキテクチャー、AD/ADAS(自動運転/先進運転支援システム)、コネクテッド・モビリティ、インフォテインメント領域で実績があるFEV社の日本法人FEVジャパンとの協業検討を開始しました。

※1:自動車ソフトウェア中心の電子機器へと変化しつつある中で、主にソフトウェアによって機能が実現された自動車

### 2. 協業のメリット

FEV社は、インテリジェント・モビリティソリューション開発の為に世界トップレベルの国際的な独立系エンジニアリングサービスプロバイダーとして、世界の主要自動車メーカーに優れたソフトウェアとエンジニアリングサービスを提供しています。

FEV社のソフトウェアは、高機能で一般的な性能評価を実行するだけでなく、ユーザモデルを取り込んだ試験環境の構築により、自動車関連製品のモデルベース開発を加速し、業務の効率化と更なる期間短縮が図れます。

FEVは、自動車とクラウドネイティブ開発の統合に関連するSDVアーキテクチャに対応する継続的な自社開発のクロスファンクショナルアプリケーションなど、自動車分野における複数のプロジェクトで培ったエンジニアリング経験を活かして貢献しています。

SCSKは日本国内にて、OEM/サプライヤとの車載システム開発において40年以上の経験と実績を有し、モビリティ業界でのつながりを広げています。

本パートナーシップを通じ、自動車業界のニーズ・シーズをとらえ、高度なシミュレーションによる開発期間の短縮、車両レベルでの早期要件設定をサポートします。

これによりSCSKのお客様へ幅広いサービス・ソリューションの提供を行います。



## FEV 社について

FEV は、世界有数のエンジニアリング・サービスプロバイダーであり、国際的に認められたイノベーションリーダーとして、さまざまな分野や産業において、その技術的専門知識を通じて、すべての人のための持続可能性とより質の高い生活に貢献しています。

FEV は、世界 40 ヶ所以上の拠点到 7,200 人の優秀な従業員を擁し、今日のニーズだけでなく、将来のニーズにも対応できるソリューションを開発しています。最終的に FEV は、持続可能なモビリティ、エネルギー、そしてすべてを駆動するソフトウェアに基づいた、より良い、よりクリーンな未来へと、世界が進化するためのイノベーションを推進しています。<https://www.fev.com/>

## SCSKのモビリティサービス事業について

SCSK は、モビリティ関連のシステム開発において 40 年以上の経験と実績があります。ソフトウェアが進化をけん引する新しい概念のクルマ、SDV 時代の到来に伴い、現在、3 つのモビリティ事業領域に注力しています。

- ・ソフトウェア Tier1: 超上流エンジニアリングサービスの提供およびソフトウェア製品の販売
- ・ソフトウェア開発支援: 複雑な顧客要求に対応する高度エンジニアリングサービスおよび先進機能領域への開発支援
- ・モビリティサービサー: ヒト、モノの移動とビジネスイベントを仮想空間でつなげる新しいモビリティトランスフォーメーションサービスの提供

## SCSKモビリティサービス「QINeS」が提供する製品およびサービス

SCSKは、モビリティサービスとして、ソフトウェアTier1およびモビリティサービサー領域のサービス提供を強化しています。

### ■SCSKモビリティサービス「QINeS」ブランド体系図



**本件に関するお問い合わせ先**

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

SCSK株式会社

モビリティ事業グループ

モビリティシステム第一事業本部 ESP サービス部

E-mail: [esp-info@scsk.jp](mailto:esp-info@scsk.jp)

【報道関係お問い合わせ先】

SCSK株式会社

企画本部 広報部 土岐

TEL:03-5166-1150

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。